

若者の恋愛観からおにぎり研究までー 高校生にもオススメ！

武蔵 ゼミブログ開設 10周年

～大学の学び・ゼミを知るきっかけに～

武蔵大学(東京都練馬区/学長 山崎哲哉)は、受験生や一般の方にむけた「ゼミブログ」を2007年度より公開しています。今回、開設10周年の節目に、ブログの特徴や見どころをまとめてお伝えします。

ゼミブログは、「経済学部」「人文学部」「社会学部」の各ゼミについて教員らが月に1本程度、3つの学部の学生が協働で取り組む「三学部横断ゼミ」について担当職員が週1本程度、記事を執筆。各ゼミでの活動内容や年間のおおまかな流れ、学生と教員とのやりとりなど、ゼミのリアルな様子を伝えており、これまでに計530本を超える記事を掲載しています(2017年2月現在)。

在学生はもちろん、一足先に大学の授業を知りたい高校生や、保護者・高校教員の方も、より“ゼミの武蔵”の実践や魅力を知ることができる内容となっています。大学案内(6月発行)、オープンキャンパス(6・7・8月開催予定)のプラス情報としてお読みいただくなど、特に、「ゼミ」という学び方を知らない高校生に、進路研究のツールのひとつとして活用していただくことを目指しています。

武蔵「ゼミブログ」の特徴

Point.1 学部・学科ごとのゼミの特長を知ることができる！

ゼミブログの内容は時期や研究テーマによってさまざまで、写真の掲載も多数。具体的な取り組みをわかりやすく伝えることで知らない分野の研究に興味をもってもらい、高校生にとって入学後のイメージを描ききっかけにしてもらえる内容となっています。

- ▶経済学部「[ビジネス・ゲームで学ぶ意思決定](#)」「[英語で学ぶ TPP](#)」 ▶社会学部「[恋愛の社会学](#)」「[おにぎりの記号論](#)」
- ▶人文学部「[フランス語で文学作品を読んでみる](#)」「[江戸のこぼれ文化を肌で感ずる下町散歩](#)」
- ▶三学部横断ゼミ「[SNSを有効に使う](#)」「[企業担当者からのプレゼンテーションを聴く](#)」 (ほか)

Point.2 ゼミ活動の年間の流れと学生の成長がわかる！

時期毎のゼミの活動内容がわかるほか、研究の集大成でもある「ゼミ対抗研究発表大会(経済学部)」、「卒業論文報告会(人文学部)」、「シャカリキフェスティバル(社会学部)」、「最終報告会(三学部横断ゼミ)」へ向けた“過程”の部分も知ることができます。

- ▶経済学部「[ゼミ大会に向けて始動](#)」 ▶人文学部「[今年の新入生と『基礎ゼミ』](#)」
- ▶社会学部「[卒業論文が完成するまで](#)」 ▶三学部横断ゼミ「[最終報告会に向けて大詰め議論](#)」 (ほか)



ゼミブログ

| 経済学部 | 人文学部 | 社会学部 | 三学部横断ゼミ |
|--|---|---|---|
| 2016.12.13 | 2017.1.26 | 2017.1.12 | 2017.1.30 |
|  |  |  |  |
| 私のプレ専門ゼミナールでは、同じ経営学科の伊藤誠悟先生のゼミと合同で、今年も11月26日(… | 英米そして広く英語圏の文化と社会は、人々が大西洋を越えて交流してきた歴史から作り出されて来… | 社会学部の学生にとって、4年間で最大のイベントは「卒業論文」です。締切は毎年12月2月はじめて… | 1月28日(土)に2016年度後期の最終授業が行われました。本授業では月曜… |

大学公式 SNS から最新記事をチェック可能！

各ブログの更新情報は大学公式 SNS でも配信しています。

- ▶Twitter <https://twitter.com/musashiuniv>
- ▶Facebook <https://www.facebook.com/MusashiUniversity/>

■武蔵大学 【アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分】 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～
東武鉄道や東京地下鉄(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860～1940)が、1922(大正11)年に“武蔵大学”の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創設。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山崎哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当: 山野・下川

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail: pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp